

試動から実働へ

～「豊田下地区ふるさと協育ネット」の取組～

【下関市 豊田東中学校区】

地域の概要

豊田東中学校区は、田園地帯が広がる豊田下地区と豊田地域中心街と山間部をもつ西市地区の2つの小学校地区によって構成されています。2つの小学校区それぞれに特色ある祭り、公民館活動など、自治的な活動などが盛んで人の交流を積極的に進めています。

人口	3,949人	
世帯数	1,642世帯	
対象校及び 児童・生徒数	豊田東中学校	111人
	豊田下小学校	89人
	西市小学校	142人

組織の内容

学校現場では、教員の業務量が増加し、きめ細かな指導のための時間の確保や、地域の少子高齢化傾向に伴う人的な教育資源の減少が懸念されているところです。こうした背景をもとに、より組織的に学校を支援し、教育力の向上と地域コミュニティの活性化を促進するため、平成23年度、『豊田下地区ふるさと協育ネット』を設置しました。

推進母体となる地域協議会は、学校関係者をはじめ、自治会、婦人会、老人クラブ、母親クラブ、青少年健全育成協議会、PTAを構成メンバーとし、支援活動計画の立案をしています。

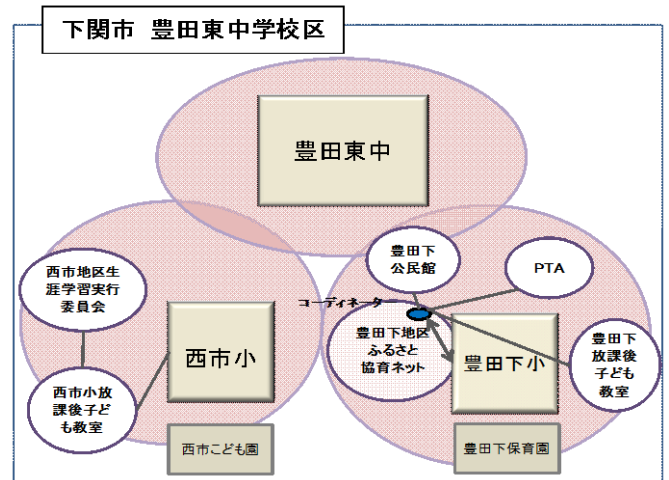
『豊田下地区ふるさと協育ネット』では、学校とPTAや母親クラブ、老人クラブなど地域の様々な組織との連携体制の構築を図ってきました。また、今年度がスタートになるので、継続した活動が展開できるように基盤となる活動日を、小学校のシンボルである花壇「サンサンガーデン」にちなんで毎月13日と決め、内容は読み聞かせと環境整備を中心に、進めてきました。

活動を進める中で人の輪が広がり、はじめは20人程度であった登録数が60人を超えました。

学校のニーズがはっきりとしたことと、地域にでき

ることが具体化したことにより、活動内容が充実してきました。また、ささやかですが活動に対する達成感も共有されるようになってきました。このようにして、ふるさと協育ネット参加者との連携が地域にとっての魅力創出につながってきました。ふるさと協育ネットによって、以前から開催してきた地域との連携活動も、多くの人がかかわるようになり、地域の姿がぐっと学校に近づきました。学校も地域も、共によいスパイラルを描きながら活性化への期待を高めています。

スタートしたばかりなので、この取組を地域住民によく知ってもらうことや、人材の開拓、学校ニーズとの細やかなすりあわせなど課題はありますが、様々な可能性が見えてきて夢が広がってきました。



ネット協議会の構成	学校関係者	13名
	地域団体関係者	34名
	PTA関係者	17名
コーディネーター数	2名	
登録ボランティア数	64名	



毎月の環境整備活動



毎月の読み聞かせ活動

主な活動の紹介

○学校支援ボランティア活動の実施に関する準備及び運営

- ・ボランティア活動の依頼
- ・打合せ時間の確保
- ・活動終了後のミニ協議会の実施
- ・活動終了後のボランティアへの礼状発送
- ・学校支援活動の企画、運営



打合せの様子

○学校支援の様子

- ・学習支援…ゲストティーチャーによる講話、校外学習支援 等
- ・環境整備…学期ごとの親子清掃
- ・安全支援…新入児の登下校指導、登下校時の見守り 等
- ・その他…読み聞かせ、バザー手伝い、放課後子ども教室との連携 等



「母親クラブの連携活動」

○他機関との連携

〈より幅広い活動を展開〉

〈地域がひとつの教室に〉

○学校と地域の協働

〈地域行事の企画運営への参画〉



学校農園の栽培をJAと連携して行い、食農教育を推進

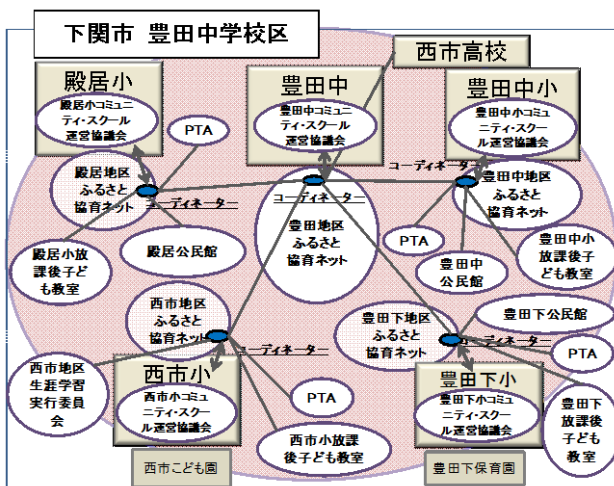


公民館と連携した「学校の歴史」教室の開催



老人クラブを招いてしめ縄作りの実習体験活動

今後の予定



23年度はスタートの年ですが、ふるさと協育ネットのメリットが学校にも地域にも次第に理解され、浸透してきました。また、豊田下地区の活動がモデルとなり、町内の他地区により波及効果を生み出しています。現在、新たに2つの小学校区でふるさと協育ネットが動き始めようとしています。24年度には、2つの中学校が1つに統合され「豊田中学校」がスタートします。この大きな動きをきっかけにして、各小学校区のふるさと協育ネットを中学校区全体に拡大させるとともに、西市高校との連携も具体的なものにしたと夢を膨らませています。

コーディネーターさんにインタビュー

Q：コーディネーターをするようになったきっかけは何ですか？

A：学校から依頼がありました。以前から進めていた放課後子ども教室と連携した活動や母親クラブの活動に重なるところがあったので少しでも学校の役に立てばと思い、引き受けました。

Q：コーディネーターをしていて、一番うれしいことは何ですか？

A：子どもたちからたくさん声をかけてもらったり、手を振ってもらったりするようになったことです。